

令和3年度事業報告

一般社団法人江田島カヌークラブ

1 総括概要

- (1) 令和3年度は前年と同じく、コロナ禍の影響により民泊のカヌー体験が中止となり、体験収入が半減することとなりました。
- (2) 令和2年度に購入した土地建物については、複雑な相続関係が判明し、紆余曲折はありましたが、弁護士に解決を依頼し、令和4年の3月に無事登記も完了しました。クラブハウスの内部の改装については、梁の取り換えなどは専門家に依頼しましたが、殆どはクラブの会員の協力により、令和4年2月末に完了し、利用を開始している状態です。
- (3) 新規会員については、令和3年度は9名の会員が入会し、現在、69名となっています。
- (4) クラブハウス「だんだん」の運営状況については、コロナ禍の影響による会員の自粛行動により、低調に推移しています。

2 カヌー部門の収益について

カヌー体験による収入については、民泊部門が中止となり、前述したように大幅にダウンしましたが、個人の体験や旅行社の体験などが入り、年間723,220円の収入がありました。

3 クラブハウスの改装費について

クラブハウスの改装費については、材料費や水道工事費などで3,652,030円の出費となりました。これについては人件費や利益などが含まれておらず、工務店などに頼んだ場合の3分の1の経費で済んでいます。

4 会費・艇庫代収入について

会費収入は468,500円で、艇庫収入は235,500円となっています。また、令和3年年度の新規会員（入会月日）は次の通りです。

濱田 芳暢（4月5日）
後藤 峻（4月5日）
美濃 英俊（4月13日）
塚田 忠則（4月18日）
末岡 真樹（4月21日）

住田 直記 (4月26日)

山代 俊一 (8月8日)

西尾 尚士 (8月8日)

棕本 太造 (10月10日)

5 クラブハウスの運営状況について

クラブハウスの収支については、239,000円の収入に対し、330,000円の支出となり、91,000円の赤字となっています。